

◆◇—— 感染症に関する情報 ——◇◆

<COVID-19>

- 管内の**定点あたり報告数は、3週10.09、4週15.55、5週17.09**と大幅な増加傾向が続きました。**6週には、12.55**とやや減少を見せており、**7週は8.73（速報値）**まで低下しております。また、**管内医療機関の一日当たりの入院患者数（G-MISより算出）は、6週は100人超**と第9波と呼ばれた令和5年8～9月の約2倍まで増加しており、これは、医療機関でのクラスター発生の影響があったものと思われます。なお、**7週は80人前後（速報値）**まで低下していることから、ピークは過ぎたものと思料しております。（6週までの報告数等について別表グラフを併せてご覧ください。）
- 管内でのクラスターの発生病数は（1月19日～2月18日）、医療機関7、高齢者施設5、障害者施設2、月別で見ますと下表のとおりです。年度内では、2番目に多く、また、医療機関での発生で見ますと、年度内で最も多い状況でした。

R5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
医療機関	0	2	1	0	0	2	1	1	1	5
高齢者施設	10	2	5	7	14	1	0	1	5	7
障害者施設	0	1	1	0	4	4	1	0	1	2
計	10	5	7	7	18	7	2	2	7	14

【定点医療機関からの報告（定点当たり）数】

- 管内のインフルエンザの報告数は、年明け以降一時的に減少後、3週に再度増加に転じました。その後5週以降、減少傾向にあることが見られ、**7週（速報値）は7.36**まで低下しております。（報告数等について別表グラフを併せてご覧ください。）
- 管内の感染性胃腸炎の報告数は、第3週に大きく増加（第2週 6.00）し、その後減少傾向にありますが、全県の報告数と比べても高い数値で推移しております。管外高齢者施設等では、集団発生の報告もありますので、引き続き**手洗いの徹底（手指消毒剤（アルコール）は効きにくいと言われています。）**のほか、吐物処理物品の準備、有効な消毒薬である次亜塩素酸ナトリウムのトイレやドアノブなど汚染された箇所への使用、吐物処理の手順の確認・訓練等をお願いいたします。（R6年1月22日号にて掲載したリーフレット ノロウイルスに注意 を再度ご確認ください。）

報告週	インフルエンザ	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	
				管内	（参考）全県
3週（1/15～1/21）	16.36	4.00	1.29	12.14	6.91
4週（1/22～1/28）	15.73	3.43	0.43	11.00	7.33
5週（1/29～2/4）	12.09	3.86	0.14	10.29	6.73
6週（2/5～2/11）	12.27	1.86	0.29	9.00	6.36
7週（2/12～2/18）※速報値	7.36	2.00	0.57	8.71	—

【全数把握感染症の発生病（管内分）】

報告週	二類感染症	四類感染症	五類感染症
3週（1/15～1/21）	結核 1	—	梅毒 1
4週（1/22～1/28）	—	—	梅毒 1
5週（1/29～2/4）	—	—	梅毒 4
6週（2/5～2/11）	—	—	—
7週（2/12～2/18）	結核 1	レジオネラ 2	播種性クリプトコックス症 1

★茨城県感染症流行情報（2024年 第6週）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/weekly/documents/2024idwr06.pdf>

★茨城県インフルエンザ流行情報 2023-2024 年(第23報)

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/influenza/documents/2023sflureport23.pdf>

★インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等措置・集団発生等の状況について（第23報）

https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/influenza/documents/2023_24flu23.pdf

★茨城県感染症流行情報月報（2023年1月号）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/std/documents/2024mrp01.pdf>

★茨城県衛生研究所における病原体検出情報（2023年12月号）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/microbe/documents/202312kensyutu.pdf>

【第2回筑西保健所管内介護老人保健施設ネットワーク意見交換会について】

- 2月2日に、管内介護老人保健施設8施設に参加いただき、高齢者施設での感染対策について意見交換等を実施しました。COVID-19をはじめとする感染対策について、現在も苦慮している声がある中、各施設における効果的な取組等を共有することができたほか、N95 マスクのフィットテストを行い、正しいマスクの着用手順について学ぶ機会となりました。
- 保健所からは、結核対策の基礎知識に関して情報提供を行ったほか、令和5年10月から介護老人保健施設をはじめとする高齢者向けの入所施設や、障害者向けの入所施設を対象に実施した感染症対策に関するアンケート調査結果について共有しました。アンケート結果について、別添のとおり掲載しますので、各施設の振り返りや、感染対策の強化にご活用ください。

★結核対策について（筑西保健所ホームページ）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/chikuho/hoken/shimohc/sodan/sodan-kekaku.html>

◆◇— 医療機関の皆様へお願い —◇◆

- 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、対象となる感染症を診断した医師には発生届を最寄りの保健所に届け出ることが求められております（一類から四類感染症及び5類感染症の一部（侵襲性髄膜炎菌感染症、風しん及び麻疹）は直ちに提出、これ以外の五類感染症は7日以内）。遅滞なく届け出をされるようご協力お願いいたします。